



ESGインテグレーション 実例 カリフォルニア州10年債

2021年8月

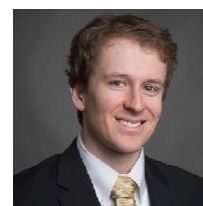
気候戦略と社会的ダイナミクスが分析の主な特徴

発行体の概要

カリフォルニア州は米国最大の人口を誇る州で、大規模で多様化した経済が特徴的です。主要なセクターはハイテク、エンターテインメント、製造、観光、建設、サービスなどです。2008年の世界金融危機以降、カリフォルニア州は厳格な予算措置と堅調な経済成長の恩恵を受けてきました。

投資分析

- 2020年の秋、カリフォルニア州の10年債は過去の水準や他の自治体との比較で過小評価されているように見受けられました。
- カリフォルニア州での新型コロナウイルスのパンデミックによる影響は深刻でしたが、健全な信用ファンダメンタルズと流動性によって同州の財政状態は下支えられていると考えていました。
- ESGの面では、カリフォルニア州は高止まりの状態にある気候変動リスクを積極的に管理しており、社会動向は魅力的です。



Davis Collins
米国地方債アナリスト



ESGの詳細

- 環境面において、カリフォルニア州は気候変動の影響を受けやすいものの、不動産のバリュー・アット・リスクは低い水準にあります。同州は10年以上前から気候適応戦略を策定しており、7分野（公衆衛生、種の多様性と居住環境、海洋・沿岸資源、水、農業、森林、交通とエネルギー）に注力しています。
- 社会面においては住宅価格の高騰が問題となっています。とはいえ、雇用はテクノロジー・セクターに大きく集中しており、労働環境の柔軟性が高まっていることから、従業員は住宅が取得しやすい地域に転居することも可能となっています。
- 同州の人口の44%が新型コロナウイルスのパンデミックによって直接的な影響を受けた業界に勤めていることから、所得の減少が税収にマイナスの影響をもたらします。しかし、カリフォルニア州の歳入はキャピタルゲイン税と高所得者に対する個人所得税の割合が高く、パンデミックの影響を受けた業界の労働者の所得税収に占める割合は低いことから、影響は限定的だと予想されます。

上記銘柄はティー・ロウ・プライスの運用プロフェッショナルによる銘柄調査のプロセスを説明するためのものであり、必ずしもティー・ロウ・プライスが購入または売却した銘柄を表示しているわけではありません。また、分析、購入、売却した銘柄から過去に利益が得られた、あるいは、今後得られると想定すべきではありません。これはいかなる銘柄の購入または売却を推奨するものでもありません。上記の見解および意見は2021年8月時点のもので、変更される可能性があります。

INVEST WITH CONFIDENCE®

ティー・ロウ・プライスは、お客様に信頼していただける優れた運用商品とサービスを長期にわたってご提供することに注力しています。

troweprice.co.jp

T.RowePrice®

重要情報

当資料は、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクおよびその関係会社が情報提供等の目的で作成したものを、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社が翻訳したものであり、特定の運用商品を勧誘するものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料における見解等は資料作成時点のものであり、将来事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料はティー・ロウ・プライスの書面による同意のない限り他に転載することはできません。

資料内に記載されている個別銘柄につき、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンド等における保有・非保有および将来の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。投資一任契約は、値動きのある有価証券等（外貨建て資産には為替変動リスクもあります）を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。

当社の運用戦略では時価資産残高に対し、一定の金額までを区切りとして最高1.265%（消費税10%込み）の通減的報酬料率を適用いたします。また、運用報酬の他に、組入有価証券の売買委託手数料等の費用も発生しますが、運用内容等によって変動しますので、事前に上限額または合計額を表示できません。詳しくは契約締結前交付書面をご覧ください。

「T. ROWE PRICE, INVEST WITH CONFIDENCE」および大角羊のデザインは、ティー・ロウ・プライス・グループ、インクの商標または登録商標です。

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

金融商品取引業者関東財務局長（金商）第3043号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会/一般社団法人 投資信託協会